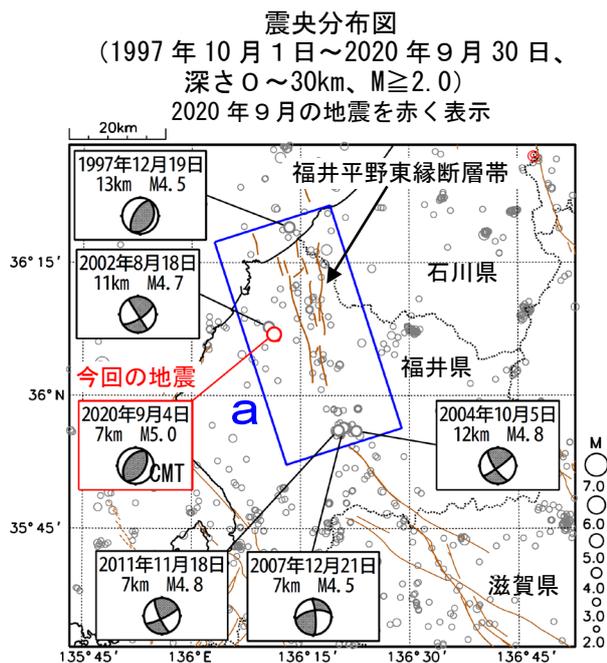
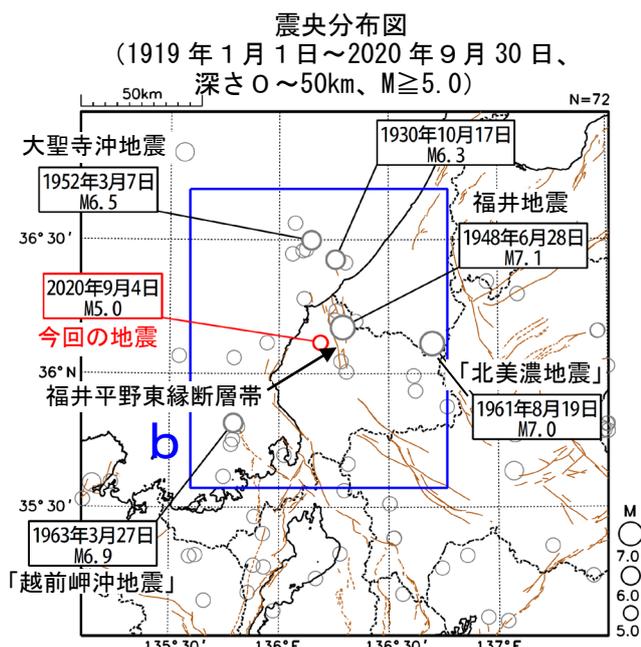


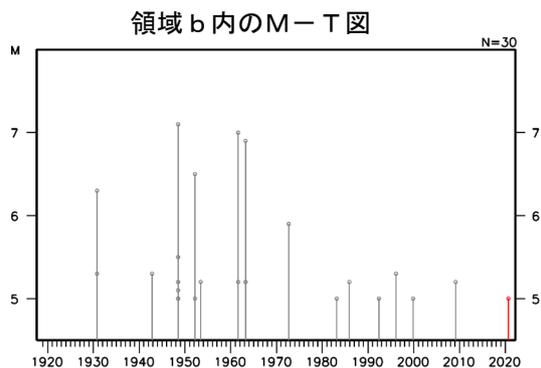
9月4日 福井県嶺北の地震



図中の茶色の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。



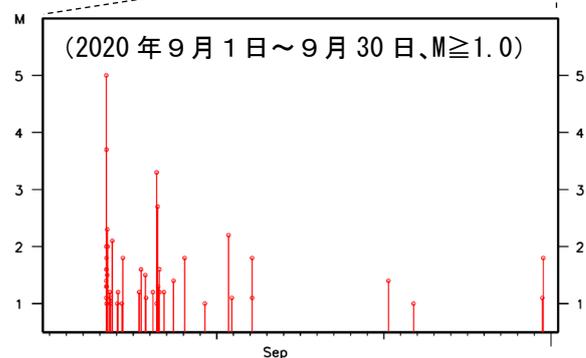
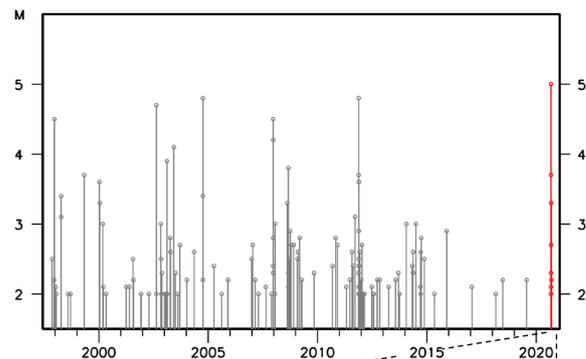
図中の茶色の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。



2020年9月4日09時10分に福井県嶺北の深さ7kmでM5.0の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震により、軽傷者13人の被害が生じた（9月11日現在、総務省消防庁による）。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M4.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。1948年6月28日には福井地震（M7.1、最大震度6）が発生し、死者3,769人、負傷者22,203人などの被害が生じた。この地震により福井平野東縁断層帯を構成する福井平野東縁断層帯西部に沿って地殻変動が認められた（地震調査研究推進本部）。また、1961年8月19日には「北美濃地震」が発生し、死者8人等の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。